



さが

第 七五 号

平成 二四 年

西暦 二〇一二年

秋 彼 岸 九 月 号

曹洞宗 東運寺

京都市伏見区淀新町六一八一

TEL 〇七五-六三一-二二七二

FAX 六三二-五七二五

E-MAIL sanga@tounji.net

晋山式（来年五月二六日）に向けて（2）

晋山式で行われる

四つの大きな行事

1 新住職の行列

朝は新住職の行列から始まります。行列には新住職はもちろん、お祝いの幡を持つ方々や、お稚児さんたちもともに歩き、お祝いムードを高める予定です。

行列の最中、お寺では東堂の退董諷経（たいとうふうぎん—引退式）もあわせ行われます。

2 新住職就任の式

行列がお寺に到着すると、新住職は山門をはじめ、お寺のいろいろなところでお香を焚き、抱負の言葉を述べてまいります。

さらに、本堂まん中の須弥壇の上に登り、力量を試される禅問答に挑みます。

3 首座法座（しゅそほうざ）の式

晋山式には、新住職とは別に法要の中心となる、「首座（しゅそ）」という若い和尚さんが登場します。首座法座とは、この和尚さんが、禅問答によって修行の成果を披露する式です。

首座和尚さんのことについては、次号でまたくわしくご紹介します。

4 檀信徒回向の式

最後には、新住職を導師として、東運寺檀信徒各家のご先祖さまに供養申し上げる法要をいたします。

このように、当日は早朝より昼過ぎまで行われる予定です。



秋のお彼岸法要のご案内

お彼岸法要は、お中日―秋分の日である9月22日(土)ではなく、

いつもとおなじ日程の、**9月23日(日)**

午前10時から行われます。

今年はお中日が例年より一日早いため、このようなずれが生じました。

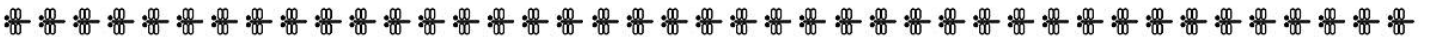
みなさまにはどうか、お間違えのないようお願い申し上げます。

東堂、元気でおります



お盆前より加療しておりました東堂(先代住職)は、おかげさまにて経過も順調で、日常ほぼ不自由なく過ごしております。

みなさまには、たくさんご心配のお言葉を頂戴し、本当にありがとうございます。恐縮しつつも深く感謝しております。まだまだよろしく願います。



「子ども禅の集い」に行きました

今年には福井県大野市にある、宝慶寺(ほうきょうじ)にての研修でした。宝慶寺は携帯電話もつながらない、ほんとうに山奥にあります。

そんな「修行にもってこい」のお寺で、二十名を超える子どもたちが真剣に過ごしました。東運寺からも、小学校六年生の三人が参加してくれました。そのうち二人はもう五度目の参加です。今回も、すばらしい坐禅の姿を見せてくれました。



来年は七月下旬、大本山永平寺に行く予定です。